

II 事業の状況

1 事業の実施状況

(1) 共同水源林造成事業（森林整備事業）

平成25年度は、5年目を迎える第5期共同水源林造成計画に基づき事業を実施した。

事業の実施に際しては、平成23年度に策定した経営改善計画に定める森林整備区分及び整備目標に留意しつつ、平成25年度までに森林経営計画を34団地(うち共同計画16団地)作成し、森林環境保全直接支援制度や森林整備加速化・林業再生基金制度を活用して活力ある水源林の造成に努めた。

25年生以下あるいは胸高直径18cm未満の森林では、生育状況に応じて除伐と切り捨て間伐を主体に事業を実施した。一方、作業路が整備された生育が良好な森林では利用間伐に取り組み、2,051立方メートルを搬出・販売した。

作業路の整備については、平成26年度まで実施期間が延長された森林整備加速化・林業再生基金事業により9,159mの整備を行った。

また、森林の有する公益的機能の極端な低下を防ぐことを目的とした長伐期施業を導入するため、分収造林契約を長期間の契約へと変更を進めた。

① 事業の実施一覧

(単位事業量:ha,m,事業費:円)

事業名		分収造林事業		公社有林造林事業		計	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
保 育 保 護 事 業	除 伐 I (ha)	13.52	2,262,000	0.00	0	13.52	2,262,000
	除 伐 II (ha)	75.12	14,221,000	12.11	2,231,250	87.23	16,452,250
	枝 打 (1回) (ha)	0.00	0	0.00	0	0.00	0
	枝 打 (2回) (ha)	40.36	13,242,000	0.00	0	40.36	13,242,000
	利 用 間 伐 胸高直径22cm未満 (ha)	52.82	17,778,000	0.00	0	52.82	17,778,000
	利 用 間 伐 胸高直径22cm以上 (ha)	25.79	11,042,000	0.00	0	25.79	11,042,000
	保育作業路開設 (m)	8,413	16,776,000	746	1,981,350	9,159	18,757,350
	獣 害 防 除 (ha)	23.00	956,000	0.00	0	23.00	956,000
	作 業 路 補 修 (m)	18,600	3,439,000	0	0	18,600	3,439,000
	作 業 路 災 害 復 旧 (m)	200	628,000	0	0	200	628,000
	林 地 保 護 工 (m)	0	0	0	0	0	0
	雑 費		22,528		1,170		23,698
	計			80,366,528		4,213,770	
復 層 林 整 備 事 業	下 刈 (ha)	2.00	327,000	0.00	0	2.00	327,000
	雪 起 し (ha)	3.00	408,000	0.00	0	3.00	408,000
計			735,000		0		735,000
合 計			81,101,528		4,213,770		85,315,298

② 素材生産販売事業

区分	樹種	面積 (ha)	材積 (m3)	金額 (円)	備考
販売実績	スギ	35.62	5.254	66,268	中津川市(加子母)
	ヒノキ		953.406	10,079,095	揖斐川町(久瀬)中津川市(加子母、付知、福岡)
	カラマツ				
	消費税			507,260	
	計 (A)	35.62	958.660	10,652,623	
生産販売経費					
	運搬販売費用 (B)			4,003,945	運搬・販売の経費
	利用間伐費用 (C)			12,452,000	選木・伐倒(造材・搬出)の経費
	補助金 (D)			10,472,997	利用間伐事業の補助額
分収対象額		A - (B + C - D)		4,669,675	分収契約の公社分 2,460,568 円

③ 長伐期施業への契約更改

前期末変更件数	当年度変更件数	当期末変更件数
931 件	91 件	1,022 件
6,273.51 ha	153.85 ha	6,427.36 ha

(2) 公益森林管理事業 (公益森林管理事業)

河川の上流域における森林の整備を通して水源の涵養をはじめとする森林の有する公益的機能の持続的発揮を図るといった当公社の目的を幅広く普及・啓発するため、水源林見学会を開催したほか関係機関が主催する各種関連イベントへ積極的に参加した。

水源林見学会は、郡上市大和町の公社有林において、三県一市の後援のもと愛知県、三重県、岐阜県及び名古屋市に在住の小学生とその保護者17組46名の参加を得て開催し、自然観察や間伐の体験を通して水源林についての理解を深めた。

関連イベントへの参加については、名古屋市上下水道局主催の「なごや水フェスタ」「上下流交流イベント・エコ市」に出展あるいは参加して、公社事業を紹介するパネル等の展示や丸太切り体験などを実施した。

(単位:円)

事業名	事業量	事業費	備考
水源林見学会		1,209,693	郡上市大和町内ヶ谷 H25. 8. 3に実施
計		1,209,693	

2 経営改善の実施状況

平成23年度に策定した経営改善計画(アクションプラン)に基づき、次のとおり公社経営の改善に努めた。

(1) 公益社団法人への移行

平成24年11月9日付けで公益社団法人への移行認定申請を行い、平成25年3月21日に認定を受け、平成25年4月1日公益社団法人へ移行した。

(2) 管理費の縮減

平成24年度末に退職したプロパー職員1人を後任不補充とし再雇用で対応したほか、関係機関等への支払負担金を見直すなどして管理費の縮減に努めた。

(3) 分収割合の見直し

公有林の分収割合の見直しに着手し4市町に対して説明し、今年度は1町について同意を得て契約変更を完了した。

(4) 整備区分の判定

分収造林契約地の地位に応じた適切な森林施業を実施するため、森林整備区分の判定を完了した。

(5) 情報の提供

分収造林地の現況等や公社の事業概要、経営改善への取り組み状況を分収造林契約者に紹介するため、森林公社と共同で広報誌「森の息吹」を発行した。

(6) オフセット・クレジット(J-VER制度)の導入

間伐による森林吸収量を認証する「間伐促進プロジェクト」によるクレジットの販売に取り組み今年度は28t-CO2を売上げた。

3 重要な契約に関する事項

(1) (株)日本政策金融公庫借入金

① 契約の種類

長期借入金契約

② 契約の内容

(単位:千円)

借入資金別	借入額	年利率	据置期間	償還期間
森林整備活性化資金	6,420	0.00%	20年	元利均等10年償還
林業基盤整備資金	4,280	0.90%	35年	元利均等15年償還
〃	6,000	0.90%	35年	元利均等20年償還

③ 借入時期

平成25年3月13日

④ 借入額

16,700,000円

内訳

(単位:千円)

貸付決定番号	借入額	年利率	償還期限	据置期間	償還期間	備考
H25-11-171	6,420	0.00%	H55.9.20	20年	元利均等10年償還	森林整備活性化資金3/5
H25-11-172	4,280	0.90%	H75.9.20	35年	元利均等15年償還	林業基盤整備資金補助2/5
H25-11-173	6,000	0.90%	H80.9.20	35年	元利均等20年償還	林業基盤資金非補助
計	16,700					

(2) 市中金融機関借入金

平成25年度該当なし

(3) 社員借入金

① 契約の種類

長期借入金契約

② 契約の内容

借入先	借入額	年利率	据置期間	償還期間
岐阜県	(所要額)×50.00%	0.30%	40年	20年以内一括
愛知県	(所要額)×37.50%	0.30%	40年	元金10年利息20年以内
三重県	(所要額)×6.25%	0.30%	40年	元金2ヶ年利息10年後の年度一括
名古屋市	(所要額)×6.25%	0.30%	40年	元金10年利息20年以内

③ 借入時期及び借入額

(単位:千円)

区分	時期	金額	借入先
第1回	平成25年6月24日	64,764	岐阜県
	平成25年6月28日	48,574	愛知県
	平成25年6月25日	8,095	三重県
	平成25年6月28日	8,095	名古屋市
	計	129,528	
第2回	平成25年8月30日	129,529	岐阜県
	平成25年8月30日	97,148	愛知県
	平成25年8月30日	16,191	三重県
	平成25年8月30日	16,191	名古屋市
	計	259,059	
第3回	平成26年2月28日	13,939	岐阜県
	平成26年2月28日	10,452	愛知県
	平成26年2月28日	1,742	三重県
	平成26年2月28日	1,742	名古屋市
	計	27,875	
計	岐阜県	208,232	
	愛知県	156,174	
	三重県	26,028	
	名古屋市	26,028	
	合計	416,462	

4 役員会等に関する事項

(1) 総 会

種別	第1回定時社員総会	開催年月日	平成25年6月25日	開催場所	みの観光ホテル		
社員の出席状況	社員総数	本人出席数	代理出席数	委任状提出	出席者数	出席率	()は議決件数
	24 (854)	7 (13)	12 (833)	4 (7)	23 (853)	95.8% (99.9%)	
<p>提出議案</p> <p>第1号議案 理事の選任について</p> <p>第2号議案 監事の選任について</p> <p>第3号議案 平成24年度事業報告について</p> <p>第4号議案 平成24年度収支決算について</p> <p>第5号議案 基本財産の処分について</p> <p>決議事項</p> <p>第1号議案～第5号議案は、いずれも原案どおり承認可決された。</p>							
種別	決議の省略による社員総会				開催年月日	平成26年3月31日	
社員の意思表示状況	社員総数	同意者数			同意者数	同意者率	()は議決件数
	24 (854)	24 (854)	0 (0)	0 (0)	24 (854)	100.0% (100.0%)	
<p>提出議案</p> <p>第1号議案 役員を選任について</p> <p>決議事項</p> <p>第1号議案は、原案どおり決議があったものとみなされた。</p>							

(2) 理事会

回数	開催年月日	出席理事数	提出議案及び議決事項
第1回	H25.5.31	7人	<p>提出議案</p> <p>第1号議案 第1回定時社員総会の開催日時及び場所の決定について</p> <p>第2号議案 第1回定時社員総会への提出議案について</p> <p>第3号議案 社員総会に出席しない社員の議決権の行使について</p> <p>第4号議案 平成25年度事業計画について</p> <p>第5号議案 平成25年度収支予算について</p> <p>第6号議案 平成25年度社員借入金の社員別金額及び借入時期について</p> <p>第7号議案 平成25年度借入金の最高限度額について</p> <p>第8号議案 会計監査人の報酬について</p> <p>第9号議案 分収造林事業の見通し及び今後の対応の公表について</p> <p>決議事項</p> <p>提出議案のいずれも原案どおり承認可決された</p> <p>報告事項 公益社団法人への移行について</p> <p>経営改善計画実施状況報告について</p>

回数	開催年月日	出席理事数	提出議案及び議決事項
第2回	H26.3.25	8人	<p>提出議案</p> <p>第1号議案 平成25年度事業計画の変更及び収支予算の補正等について</p> <p>第2号議案 平成26年度事業計画及び収支予算について</p> <p>第3号議案 平成26年度借入金の最高限度額について</p> <p>第4号議案 平成26年度社員借入金の社員別金額及び借入時期について</p> <p>第5号議案 理事会の議決を要する規程の一部改正について</p> <p>第6号議案 公益社団法人木曾三川水源造成公社特例職員の給与等に関する規程の廃止について</p> <p>第7号議案 事務局長の承認について</p> <p>第8号議案 決議の省略による社員総会の開催について</p> <p>第9号議案 役員の選任候補者について</p> <p>第10号議案 職員の表彰について</p> <p>議決事項</p> <p>提出議案のいずれも原案どおりに承認可決された</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 分収割合の変更について</p> <p>(2) 国に対する要望活動について</p> <p>(3) 平成25年度包括外部監査の結果報告について</p> <p>(4) 組織体制について</p>

(3) 連絡会議

回数	開催年月日	出席委員数	提出議案及び議決事項
第1回	H25.5.14	2人 代理 4人	<p>提出議案</p> <p>第45回通常総会への提出議案について</p> <p>第1号議案 第45回通常総会提出議案について</p> <p>平成24年度事業報告について</p> <p>平成24年度収支決算について</p> <p>理事の選任について</p> <p>監事の選任について</p> <p>基本財産の処分について</p> <p>第2号議案 理事会への提出議案について</p> <p>平成25年度事業計画について</p> <p>平成25年度収支予算について</p> <p>平成25年度社員借入金の社員別金額及び借入時期について</p> <p>平成25年度借入金の最高限度額について</p> <p>第45回通常総会の開催日時及び場所の決定について</p> <p>社員総会に出席しない社員の議決権の行使について</p> <p>分収造林事業の見直し及び収支の改善について</p> <p>第1回理事会への報告事項</p> <p>公益社団法人への移行について</p> <p>議決事項</p> <p>提出議案のいずれも原案どおりに承認可決され第1回理事会に送付された</p>

回数	開催年月日	出席幹事数	提出議案及び議決事項
第2回	H26.2.28	2人 代理 4人	<p>提出議案</p> <p>平成25年度第2回理事会への提出議案について</p> <p>第1号議案 平成25年度事業計画の変更及び収支予算の補正等について</p> <p>第2号議案 平成26年度事業計画及び収支予算について</p> <p>第3号議案 平成26年度借入金の最高限度額について</p> <p>第4号議案 平成26年度社員借入金の社員別金額及び借入時期について</p> <p>第5号議案 公社就業規程の変更について</p> <p>第6号議案 職員の表彰について</p> <p>第2回理事会への報告事項</p> <p>役員の選考手続きについて</p> <p>包括外部監査について</p> <p>分収割合の変更について</p> <p>決議事項</p> <p>提出議案のいずれも原案どおりに承認可決され第2回理事会に送付された</p>

(4) 監査

実施年月日	監事名	監査の範囲	監査講評
H25.5.21	岐阜県 塚中和巳	平成24年度 業務執行状況 及び同会計処理	特に指摘事項なし

5 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

(単位:百万円)

事業年度	22年3月期	23年3月期	24年3月期	25年3月期	26年3月期
前期繰越収支差額	46	19	25	13	26
当期収入合計	741	598	639	584	564
当期支出合計	768	592	651	572	586
当期収支差額	△27	6	△12	12	△22
次期繰越収支差額	19	25	13	26	4
資産合計	28,712	28,860	44,031	44,281	44,499
負債合計	27,644	27,793	28,016	28,184	28,350
正味財産	1,068	1,067	16,015	16,097	16,149

注:単位以下を四捨五入したので差し引きが合わないことがある

Ⅲ 法人の課題

1 経営に関する課題

(1) 管理費の縮減

当会社の経営は、木材価格や木材生産コストの変動に大きく左右され、昭和55年以降の木材価格の低迷や労務単価の高騰は経営環境を大変厳しいものとしている。そのため、管理費の縮減に努めるなど一層の経営改善の推進が必要である。

(2) 中間収入の確保(利用間伐の推進)

今年度で公社設立46年になり、分収造林地の中には利用間伐の対象になる森林が増えつつあるので、生産コストの低減を図りつつ積極的な利用間伐による中間収入の確保を進め公社経営の安定化に資する必要がある。

(3) 長期収支の把握

分収造林事業は非常に長い期間を要する事業であり、事業に大きくかわる木材価格をはじめとする経営環境因子は常に変化している。平成25年度に受検した包括外部監査においても、こうした因子の変化により将来発生しうる収支の幅を見積り、その対応を検討していく必要があると指摘を受けており、長期収支の適正な把握と必要な措置を講じていく必要がある。

2 共同水源林造成に関する課題

(1) 長伐期施業への契約更改

長伐期施業を導入し森林の有する公益的機能の維持増進を図るためには、土地所有者の理解を得たうえで分収造林契約を長期間の契約へと変更することが必要である。

(2) 作業路の計画的な整備

利用間伐の推進や効率的な森林施業に必要な不可欠な作業路について、計画的な整備が必要である。

(3) 集約施業の推進

森林施業の集約化が進められている中、分収造林地においても効率的な事業の実施を進めるため、森林組合と連携しつつ周囲の個人有林との集約化を図る必要がある。

3 公益法人制度改革に関する課題

公益社団法人への移行を契機として、今まで以上に公社事業の公益性と水源林整備の重要性について広く流域住民に普及啓発することが必要である。

4 分収林契約者情報に関する課題

分収林契約の中には、相続や贈与により契約者や契約者の所在が変更になることがあるので、契約者情報の的確な把握に努める必要がある。